

# 特集

## 創・省・蓄

# 奈良らしいエネルギーを 考えよう！

再生可能  
エネルギー

大淀町福神の  
メガソーラー発電所

ヘムス  
HEMSで発電状況をチェック。  
大和ハウス工業(株)  
総合技術研究所

家庭でできる  
節電

緊急時の  
エネルギー  
対策

十津川高校の  
LPガス発電設備

この夏、電力の需給は、厳しい見通しで、創エネ、省エネ、蓄エネなど奈良らしいエネルギーの使い方をみんなで考える必要があります。県では昨年3月に「奈良県エネルギービジョン」を策定し、3つの柱でエネルギー政策を推進しています。

### ●奈良の省エネ・節電スタイルの推進

### ●さまざまな再生可能エネルギー等の普及・拡大

### ●緊急時のエネルギー対策

### ☆エネルギービジョンの目標と実績

#### 供給面

〔目標〕平成27年度の再生可能エネルギーの設備容量を平成22年度比の2.7倍を目指します。

〔実績〕25年度末で2.4倍

#### 需要面

〔目標〕平成22年度の電力使用量から5%削減した状態を平成27年度まで維持します。

〔実績〕25年度まで維持達成



# 奈良の節電スタイルのご紹介

〜楽に、楽しく、快適に、有意義な節電をしてみませんか〜

県では、電気を多く使うライフスタイルから、かしく節電するライフスタイルへの変換をすすめるために、無理なく続けられる節電方法を提案しています。

**「奈良県 省エネ節電所エコチャレンジ」募集**



な〜らちゃん

奈良県において節電の取り組みの輪を広げ、また励みとなるよう、家庭や各種グループなどによる節電の取り組みを募集します。

## 募集部門

**家庭部門** 対前年比、使用電力グループ部門の削減率と取組内容  
**事業所部門**

申込締切 7月31日(木)  
申込方法 県エネルギー政策課 ホームページから申し込み用紙をダウンロード。  
詳しくは、県エネルギー政策課 省エネ環境係まで。  
HP [www.pref.nara.jp/31588.htm](http://www.pref.nara.jp/31588.htm)

## 楽しく、有意義にみんなで節電しましょう。

● 家族みんなで一つの部屋に集まって電力を使えば、団りの時間を楽しみながら節電できます。  
● 県の南部にちよと足を伸ばすだけで、涼しい場所があります。



せいのい 蜻蛉の滝(川上村)

## ちよとした工夫で上手に節電しましょう。

● エアコンの設定温度は28℃を目安に設定しましょう。  
● 冷蔵庫の設定は「標準(中)」を基本にしましょう。  
● 冷蔵庫の周囲に放熱スペース(側面5cm・上部解放)を確保しましょう。  
● 食品をつめこまないように、中央を開けて「コの字」に収納すれば、すべに見つかり出し入れが簡単です。



## 衣食・住を再度、見直してみよう。

● 暑い地方でできる食べ物や、夏が旬の食べ物。暑く冷やしてくれます。  
● “すだれ”や“よしず”、“グリーンカーテン”などは外からの視線を遮りながら風や光を通してくれます。



グリーンカーテン

## かしく節電するために、どのよう

に電気を使っているか知りました。夏季の家庭では「エアコン」「冷蔵庫」「テレビ」「照明器具」の消費電力が多いです。これらの機器から節電すれば、効果的に節電できます。

## 省エネ機器を上手に選んで楽に節電

しましょう。最新型の電気製品は消費電力が少なく、買い替えると大きな節電効果があります。統一省エネラベルを参考に省エネ家電を購入しましょう。(ただし、お使いの電気製品をより大型のものに替えるのと消費電力が増えることもありますのでご注意ください。)

この商品の省エネ性能は？

省エネラベル

## エネルギー政策講演会

飛鳥地域で今年度計画されている、市販されていない超小型モビリティEV(電気自動車)をレンタルする観光周遊事業(予定)、EVを活用した電源確保などの取り組み、夏の節電などについて分かりやすく解説します。



超小型モビリティ EV

【日時】8月5日(火)14時～

【場所】県中小企業会館4階大会議室(奈良市)

## ご家庭での夏季節電キャンペーンご協力をお願い

節電・省エネの意識の定着を図っていただくため「夏季節電キャンペーン」を実施します。

【期間】7月1日(火)～9月30日(火) (8/13～15除く)  
【時間帯】平日9時～20時

- 今まで、取り組んできた節電の取り組みをライフスタイルとして定着させましょう。
- 電気やエネルギーの使い方を再度見なおし、省エネでエコなライフスタイルに転換していきましょう。
- 健康に留意しつつ、節電に取り組みましょう。高齢者や乳幼児、病人のいる世帯は無理をしないでください。

## さまざまな再生可能エネルギー等の普及・拡大

県では、太陽光発電、小水力発電、木質バイオマスの活用などの導入促進に力を入れていきます。ここでは、家庭や地域でできる取り組みを紹介いたします。

### 小水力発電

水の流れる力を利用した水車で発電する小水力発電(1,000kw以下)は、険しい山に囲まれた奈良に適した再生可能エネルギーです。県では、設備設置への補助を実施しています。



吉野町エコえ〜ね館前水車

### 太陽光発電

県では、家庭用太陽光発電設備と併せてHEMSや、蓄電池、燃料電池(エネファーム)を設置する方に補助を実施しています。

※住宅のエネルギー管理、省エネを行うシステム。

### 地中熱活用システム設置補助

地中熱をくみあげ、冷暖房を行う機器を設置する県民の方や県内事業者を対象に機器の設置への補助を実施しています。

### 木質バイオマスの活用

森林に放置されている未利用間伐材等を使って木質ペレットを製造しました。製造したペレットをストーブやボイラーで使用して効果や経済性を検証しました。



木質ペレット



木質ペレットを使ったストーブ

※平成25年度の結果については、奈良の木ブランド課ホームページでお知らせしていますので、「奈良の木ブランド課 実証実験」で検索して「木質ペレット実証実験結果」をご覧ください。

## 緊急時のエネルギー対策

災害発生や計画停電時に人命を守ることを最優先に、拠点となる施設等における電源確保に取り組んでいます。

全国初!!

メガソーラーを活用した災害時の電力供給システムが完成しました。

大淀町福神地区に、メガソーラーとEVを組み合わせ、停電時などにメガソーラーで発電した電気をEVで運ぶ、電力供給システムが完成しました。

### ソーラー発電した電気をEV(電気自動車)に充電中



### 充電した電気を避難所などに届けます



県立十津川高校でLPガス発電設備を使った訓練を行いました。

十津川村の避難所に指定されている県立十津川高校に、LPガスを使って発電する設備を25年度に設置しました。

この設備を使い、5月17日に実施した防災訓練の一環として、停電を想定した訓練やLPガスを取り出す操作を地域住民や十津川高校の生徒たちが体験しました。



LPガス発電設備の操作のようす

Q. LPガス発電設備を使ってみたいのですが、どうでしたか?

ボタンを押すだけなので、簡単に使えました。



訓練に参加した十津川高校生

## 知事からひとこと

奈良県のエネルギー自給率は低いものの、太陽光発電をはじめ再生可能エネルギーの導入が着実に進んでいます。少しでも自給率を向上させるよう、再生可能エネルギーの導入促進に積極的に取り組んでいます。

また、これから夏本番です。国では節電目標を設定されませんが、奈良県は独自に10%の節電目標を掲げました。無理の無い範囲で節電の取り組みをお願いいたします。



☎(木質バイオマスについては) 県奈良の木ブランド課  
(エネルギー全般については) 県エネルギー政策課

☎0742-27-7470  
☎0742-27-8733

FAX 0742-27-1070  
FAX 0742-27-8567